

取組のテーマ

手軽にチェック、気軽にカイゼン。

- ✓ フレイル、延いてはロコモティブシンドロームの要因となる“隠れ飢餓”を是正する
- ✓ 栄養状態を可視化しつつ最適な行動変容を促すサービスの受容性と実用性の検証
- ✓ 人々の行動変容をアシストするサービスの社会実装に向けた提供スキームの確立

即時栄養検査 × 食提案サービス

～早期高齢者に対するのサービストライアル～



研究者/医師監修の
ウイークリーの尿検査

水分

たんぱく
質

ビタミン

カルシウ
ム

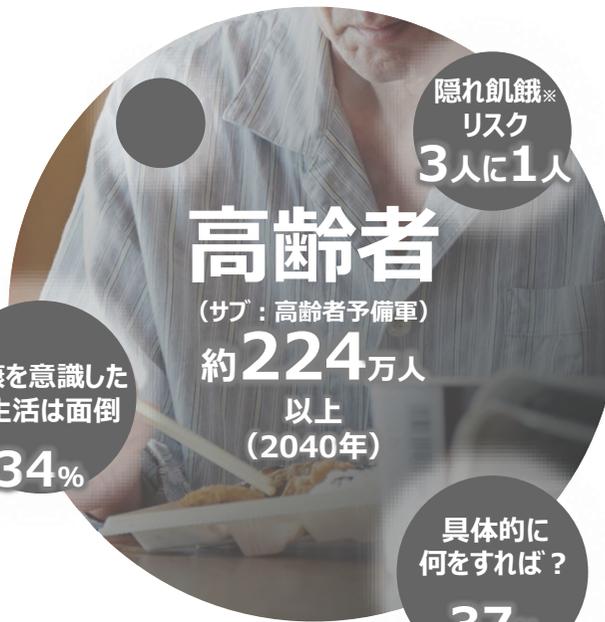


管理栄養士/医師監修の
最適なレコメンドプログラム



老齢に伴う健康リスクと健康増進を阻むペインを取り除く セルフケアサービス事業の有用性を実証

ターゲット



高齢者
(サブ：高齢者予備軍)
約**224**万人
以上
(2040年)

隠れ飢餓※
リスク
3人に**1**人

健康を意識した
食生活は面倒
34%

具体的に
何をすれば？
37%

※カロリーは足りているが、必須ビタミンやその他の微量栄養素が不足した状態

提供価値

栄養状態に合った
最適食のご提案
(自己管理/見守り)

多項目
即時検査



早期高齢者層の
栄養状態の把握
(エビデンス収集)

行動変容
プログラム

具体的な実証事業の内容と目的

フレイル予防のための食生活改善プログラムのトライアル展開

